

# あいち農産物生産流通レポート

平成29年5月号

	ページ
◎ 情報サロン	
・ 東京都中央卸売市場における平成28年産の愛知県産農産物の動向	(東京事務所) 1
・ 愛知県の郷土料理レシピ集「あいちの郷土料理50選」を作成しました	(食育消費流通課) 3
◎ 東日本情報	
・ 京浜市場愛知県野菜連絡会の活動について	(東京事務所) 4
◎ フラワーページ	
・ 日本選手権水泳競技大会におけるビクトリーブーケについて	(園芸農産課) 6
◎ 青果	
・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)	7
・ 名古屋・東京市場における青果物の5月の見通し	8
◎ 花き	
・ 切り花・鉢花の5月の見通し(県内市場)	20

※ 今月、「地域トピックス」、「西日本情報」はありません。

## 内容についての問合せ先

愛知県農林水産部食育消費流通課

(052)-954-6434

愛知県東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

(03)-5492-5400

平成29年4月号から、「全国における主要農産物の輸出入実績」、「関連指数」のページはなくなりました。それぞれの情報につきましては、

### 【輸出入実績】

農林水産省ホームページ内「農林水産物輸出入統計」

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kokusai/index.html>

### 【消費者物価指数】

全 国：総務省統計局ホームページ内「消費者物価指数月報」

<http://www.stat.go.jp/data/cpi/>

名古屋：愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/toukei/bukka.html>

### 【農作物価指数】

農林水産省大臣官房統計部「農作物価統計調査」

<http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/>

### 【名古屋市小売価格】

総務省統計局「小売物価統計調査」

[http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?\\_toGL08020101\\_](http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL08020101.do?_toGL08020101_)

を御覧ください。



## 東京都中央卸売市場における 平成 28 年産の愛知県産農産物の動向

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

平成 28 年産（平成 28 年 1 月から 12 月まで）の東京都中央卸売市場（9 市場）での本県産農産物の総取扱額は 345 億円（シェア 5.1%）で 47 都道府県の中で第 7 位でした。

なお、総取扱額の内訳は野菜が 197 億円（前年対比 103.8%）、果実が 22 億円（前年対比 113.4%）、花きが 126 億円（前年対比 101.8%）となりました。

### 1 野菜

東京都中央卸売市場での野菜の総取扱額は 4,081 億円（前年対比 103.3%）で、前年をやや上回りました。

本県産について、キャベツは 1 月から 2 月にかけて単価が低迷したこともあり、取扱額は前年をかなり下回りました。トマトは、2 月から 6 月にかけて潤沢な入荷となったほか、日照不足の影響で不作となった 10 月から 12 月にかけて単価が高騰したこともあり、取扱額は前年を大幅に上回りました。

これを受けて、本県の野菜全体の取扱額は前年をやや上回りました。

表 1 東京都中央卸売市場における本県産主要品目の取扱額（野菜）

（単位：千円）

品目	平成 28 年	前年対比	本県順位(シェア)*	上位産地
野菜合計	19,707,250	103.8%	6 位(4.8%)	①茨城、②千葉、③北海道
キャベツ	4,234,337	92.4%	2 位(22.0%)	①群馬、③千葉
トマト	3,327,811	118.3%	3 位(10.1%)	①熊本、②栃木
ミニトマト	2,982,494	106.6%	2 位(19.6%)	①熊本、③千葉
おおば	2,971,481	107.3%	1 位(78.0%)	②茨城、③大分
ブロッコリー	1,359,668	95.1%	4 位(12.6%)	①香川、②北海道、③埼玉

\* 順位は全国順位。シェアは外国産を含めて算出。

### 2 果実

東京都中央卸売市場での果実の総取扱額は 1,784 億円（前年対比 104.1%）で、前年をやや上回りました。

本県産について、いちごは暖冬傾向で出荷が前倒しになった影響もあり、1 月から 3 月にかけての入荷量が前年を大幅に下回り、取扱額は前年をかなり下回りました。一方、いちじくは、天候不順の影響で不作だった前年を大幅に上回る取扱額となりました。みかん類は、ハウスみかんの単価が出荷盛期の 7 月から 8 月にかけて前年より高いこともあり、取扱額が

前年を大幅に上回りました。

これを受けて、本県の果実全体の取扱額は前年をかなり上回りました。

表2 東京都中央卸売市場における本県産主要品目の取扱額（果実）

（単位：千円）

品目	平成28年	前年対比	本県順位(シェア)*	国内上位産地
果実合計	2,171,231	113.4%	17位(1.2%)	①青森、②愛媛、③栃木
みかん類	520,325	127.2%	7位(1.8%)	①愛媛、②静岡、③長崎
いちじく類	508,091	118.7%	1位(52.4%)	②和歌山、③静岡
かき類	469,240	131.8%	6位(7.5%)	①和歌山、②奈良、③岐阜
いちご類	444,270	88.0%	8位(1.5%)	①栃木、②福岡、③茨城
メロン類	45,427	99.8%	11位(0.4%)	①茨城、②静岡、③熊本

\*順位は全国順位。シェアは外国産を含めて算出。

### 3 花き

東京都中央卸売市場での花きの総取扱額は893億円（前年対比101.0%）で、前年並となりました。

本県産について、輪菊、スプレー菊ともに需要期である8月の入荷量が前年を上回ったこともあり、菊類の取扱額は前年をやや上回りました。また鉢物では、近年、鉢花とらん鉢の減少傾向がみられますが、平成28年は前年並の取扱額となりました。

これを受けて、本県の花き全体の取扱額は前年並となりました。

表3 東京都中央卸売市場における本県産主要品目の取扱額（花き）

（単位：千円）

品目	平成28年	前年対比	本県順位(シェア)*	国内上位産地
花き合計	12,614,219	101.8%	1位(14.1%)	②千葉、③埼玉
切り花計	9,409,747	103.1%	1位(15.7%)	②千葉、③静岡
菊類	6,659,367	105.6%	1位(40.2%)	②沖縄、③茨城
ばら類	881,110	96.2%	2位(13.7%)	①静岡、③山形
カーネーション類	329,442	96.4%	3位(5.6%)	①長野、②千葉
観葉植物	1,311,019	95.6%	1位(32.6%)	②東京、③静岡
鉢花	682,209	100.9%	2位(12.1%)	①埼玉、③千葉
らん鉢	544,020	99.1%	4位(11.5%)	①埼玉、②栃木、③山梨

\*順位は全国順位。シェアは外国産を含めて算出。

# 愛知県の郷土料理レシピ集 「あいちの郷土料理レシピ50選」を作成しました！

食育消費流通課

平成25年12月に、「和食：日本の伝統的な食文化」がユネスコの無形文化遺産に登録され、和食の基本となる各地域における伝統的な食文化の保護・継承の重要性が高まっています。

また、愛知県が平成28年3月に作成した「あいち食育いきいきプラン2020」においても、日本の食文化や郷土料理等の理解と継承に取り組むこととしており、この度、郷土料理のいわれや歴史等についても紹介した『あいちの郷土料理レシピ50選』を作成しました。

## 1 『あいちの郷土料理レシピ50選』の選定

県内各地域の郷土料理、行事食といった食文化の伝承活動に取り組む愛知県食育推進ボランティアなどにアンケート調査し、専門家4名で構成する「あいち郷土料理検討委員会（以下「検討委員会」という。）」において、郷土料理50種を選定した『あいちの郷土料理レシピ50選（以下「レシピ50選」という。）』を作成し、関係者に配付しました。

配付先：愛知県食育推進ボランティア、農村輝きネット・あいち会員、県内の市町村、観光協会、小中学校等



レシピ50選の表紙

## 2 『レシピ50選』の特長

- 調理師を目指す学生（名古屋文化短期大学・豊橋調理製菓専門学校）の協力のもと、愛知県食育推進ボランティアなどにレシピを取材したほか、料理にまつわる話を『私の思い出』として掲載しています。
- 検討委員会の監修により、各料理のいわれや歴史等を『料理の履歴書』として整理したほか、カロリーや塩分量も表記しています。
- 世代を超えて郷土料理の魅力を伝えることの大切さを語り合った『座談会』の内容や行事食、食文化を支える県の農林水産物と調味料を紹介しています。



郷土料理のレシピ

## 3 今後の取組

愛知県食育推進ボランティアや市町村などが開催する料理教室等において、配付したレシピ50選を活用することで、次世代への食文化の伝承を図るとともに、都市と農村の交流促進、地域振興につなげていきます。

今年度は、地域の食育を推進するリーダーである愛知県食育推進ボランティアを対象に、レシピ50選を活用した料理講習会を開催し、県内各地域への取組を推進するとともに、一般県民を対象とした地域の食文化の理解促進のためのシンポジウムを行います。

※レシピ50選は、愛知県のウェブサイト「食育ネットあいち」で紹介していますので、ダウンロードして御活用ください。

URL : <http://www.pref.aichi.jp/shokuiku/shokuikunet/what/local.html>

## 京浜市場愛知県野菜連絡会の活動について

東京事務所行政課農産物プロモーショングループ

産地に有利販売を目指す組織・仕組み(農協・部会)があるように、市場(流通)にも「愛知の農産物を有利に取り扱うため」の組織・仕組みがあります。

京浜市場愛知県野菜連絡会(以降、連絡会)は、愛知の野菜の生産・流通・消費動向に関する調査研究を目的に、首都圏の主要卸売会社32社とJAあいち経済連とで構成された組織です。1都3県、約3,600万人の大消費地において「どうしたら愛知の野菜がうまく売れるのか、その障害は何か」を探求し、農産物を産地から消費地へ円滑に流す市場流通という仕組み(中継ポンプ)を、日々運用、メンテナンスをしているプロの集まりです。

### 1 組織体制

連絡会の構成メンバーは右の表1のとおりです。中核となる7社の役員・部長等で構成される役員会の下に、県内からの入荷量が多い品目から、キャベツ研究会、洋菜研究会、トマト・ミニトマト研究会が置かれています。

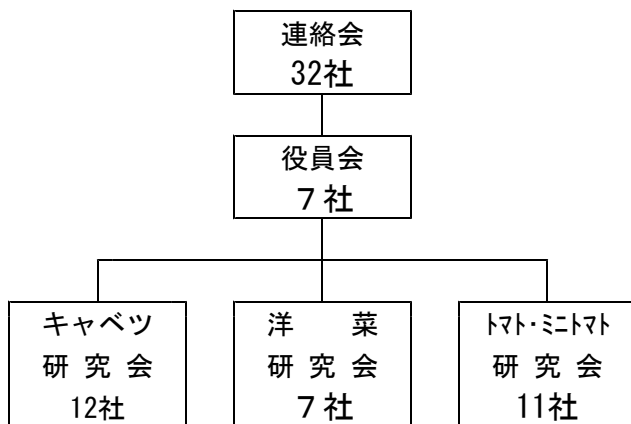


図1 組織図

表1 京浜市場愛知県野菜連絡会 会員一覧

所在地	会員名
東京	東京シティ青果株式会社
	東京青果株式会社
	東京神田青果市場株式会社
	東京荏原青果株式会社
	東京荏原ベジフル株式会社
	東京新宿ベジフル株式会社
	東京豊島青果株式会社
	〃 板橋支社
	東京千住青果株式会社
	〃 葛西支社
	東京促成青果株式会社
	東京多摩青果株式会社
	東京八王子青果株式会社
	神奈川
金港青果株式会社	
東一川崎中央青果株式会社	
横須賀青果物株式会社	
JA全農青果センター(株)神奈川センター	
神奈川青果株式会社	
千葉	長印船橋青果株式会社
	東京シティ青果(株)千葉支社
	長印市川青果株式会社
	マルカ千葉県柏中央青果株式会社
	千葉青果株式会社
埼玉	JA全農青果センター(株)東京センター
	浦和中央青果市場株式会社
	株式会社大宮中央青果市場
	埼玉県中央青果株式会社
	株式会社熊谷青果市場
群馬・栃木	前橋青果株式会社
	ぐんま県央青果株式会社
	東一宇都宮青果株式会社
経済連	JAあいち経済連 園芸部 東日本営業所

## 2 活動内容

実務を担う各研究会は各卸売会社の20～40代の現場担当者が中心となり、競合産地調査や県内視察、入荷物品質査定会などの活動を行っています。また出荷予測や販売経過から、その年の課題や次年度対策を話し合うことも連絡会の重要な活動の一つになっています。

4月7日（金）のキャベツ研究会では、今シーズンの販売経過についての情勢報告と、課題の洗い出しが行われました。高値が続き潤った産地とは対照的に、エンドユーザーを見据える卸売各社は厳しい状況だったとのことでした。そのような中、話し合われたのは、産地に対する価格調整の要望もありましたが、多くは自分たち卸売会社に何ができたのか、何を改善すべきなのかというものでした。

愛知の農産物を支える組織や仕組みが産地の外にもあり、多くの人によって農産物を円滑に流すための議論がされていることを心強く感じました。



入荷物品質査定会での品質調査



有利販売に向けた対策を検討



## 日本選手権水泳競技大会におけるビクトリーブーケについて

園芸農産課

### 1 花いっぱい県民運動について

愛知県は、花の生産 54 年連続日本一である花の王国です。平成 25 年 4 月 11 日に設立した「花の王国あいち県民運動実行委員会」では、県民の皆様の暮らしの中に花を取り入れる「花いっぱい県民運動」を推進しています。

この取組の一つとして、平成 26 年度から「花の王国あいちパートナーシップ事業」を展開し、花以外のイベントにおいて、あいちの花を提供し、「花の王国あいち」を幅広い県民に P R しています。

### 2 日本選手権水泳競技大会におけるビクトリーブーケの贈呈について

平成 29 年度の「花の王国あいちパートナーシップ事業」として、平成 29 年 4 月 13 日（木）から 16 日（日）に日本ガイシアリーナで開催された日本選手権大会水泳競技大会において、各種目の入賞者にあいちの花で制作したビクトリーブーケを贈呈しました。また、大会初日に行われた女子 50m バタフライの表彰式においては、知事から入賞者にビクトリーブーケを贈呈しました。

ビクトリーブーケに使用した花材は、花の王国あいち県民運動実行委員会、田原市及び愛知みなみ農業協同組合が協力して、以下のとおり提供しました。

トルコギキョウ	500 本	花の王国あいち県民運動実行委員会提供
マム（キク）	500 本	
スプレーマム	500 本	田原市及び愛知みなみ農業協同組合提供
バラ	1,500 本	
合計	3,000 本	



ビクトリーブーケ



知事からビクトリーブーケを贈呈

今後も、花以外のイベントにおいて、あいちの花を提供することで、「花の王国あいち」を幅広く県民に P R していきます。



## 愛 知 産 青 果 物 の 動 向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

前年並 : ±1%台以下  
 わずか : ±2%台以内  
 や や : ±3～5%台  
 かなり : ±6～15%台  
 大 幅 : ±16%以上

### ○ 名古屋中央卸売市場（品目：みつば）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産		愛知産	
28年実績	494	484 (98%)	698	696	静岡 (2%)
29年見通し	495	—	675	—	
<b>入荷量及び卸売価格の概要と見通し</b>			<b>卸売市場から産地への要望・提言等</b>		
県内の海部及び名古屋地域からの入荷のほか、一部が静岡から入荷する。 生産面積は昨年とほぼ変わらず、入荷の大きな増減はない見込み。本年は節句の需要時期の相場も落ち着いていた。今後は、夏場の高温期にどれだけ病気が発生するかにより数量、相場が変動する可能性あり。 入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。			年間生産量はほぼ見通しがあるが、病害の発生により大きく左右されるため、適正管理により、安定した出荷をお願いしたい。 近年は、生産面積もほぼ変わらないが、現状の生産面積の維持を望む。		

### ○ 東京都中央卸売市場（品目：ペコロス）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産		愛知産	
28年実績	204	22 (11%)	567	1,132	北海道(78%) ニュージーランド(7%)
29年見通し	200	—	550	—	
<b>入荷量及び卸売価格の概要と見通し</b>			<b>卸売市場から産地への要望・提言等</b>		
28年入荷量は前年比91%と減少したが、本県産は15%ほど増え、シェアを伸ばす。 本県産が担う5～8月は主要産地の北海道からの入荷がなく高単価となる。他の競合産地も少なく、年間を通した需要が期待できることから、本県産の出荷期間における単価は安定している。 本県産は前年より1週間ほど遅く4月27日から入荷が始まり、5～7月にピークを迎えると思われる。			ペコロスは、業務向けを中心に安定した需要がある。中心産地である北海道の入荷がなくなる時期の愛知産に対する期待は大きく、また品質的に評価が高い。 日による出荷量の多少で価格が大きく変動する。需要は大きくないが、レストラン等の消費が確実にある品目。安定した入荷が求められている。		

名古屋・東京市場における青果物の5月の見通し

名古屋市中央卸売市場

4月16日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格	前年主要産地 (%)			
				上旬	中旬	下旬	
野菜計	24年	37,549	208	211	210	203	愛知 29%
	25年	36,875	178	194	182	165	北海道 9%
	26年	34,019	219	223	218	216	茨城 8%
	27年	32,052	269	279	266	263	長野 8%
	28年	33,981	242	243	233	246	
	5ヵ年平均	34,895	223	—	—	—	
	29年見通し	34,500	214	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は地元愛知が中心。3月の冷え込みで一時的に出荷が遅れていた品目もあったが、それも回復し、おおむね順調な出荷となる。中旬以降は高冷地の出荷が増える。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。							
だいこん	24年	2,530	98	87	115	97	愛知 74%
	25年	2,360	69	78	71	67	千葉 14%
	26年	2,041	84	79	89	93	青森 5%
	27年	2,099	103	126	101	90	長崎 3%
	28年	1,774	100	97	109	97	
	5ヵ年平均	2,161	90	93	97	88	
	29年見通し	2,000	100	100	100	100	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知を中心に鹿児島、長崎、千葉などから入荷する。愛知はあいち海部や愛知北が中心。遅れていた産地と後に続く産地の生育は順調で、潤沢な入荷となる見込み。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年並の見込み。							
にんじん	24年	2,643	121	119	115	131	徳島 81%
	25年	2,444	116	124	114	111	岐阜 14%
	26年	2,526	118	116	115	123	熊本 2%
	27年	2,239	147	131	138	171	兵庫 2%
	28年	2,269	165	202	187	126	
	5ヵ年平均	2,424	132	137	133	132	
	29年見通し	2,300	160	160	160	160	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
徳島が中心で、中旬以降は岐阜からも入荷する。徳島は当初干ばつ気味で、M、S中心だったが、その後は気温の上昇と適度な降雨により肥大も良好で、安定した入荷となる。入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。							

東京都中央卸売市場

4月27日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	24年	146,994	220	218	226	217	千葉 19%
	25年	145,709	192	203	190	184	茨城 16%
	26年	138,940	233	234	235	230	群馬 6%
	27年	129,348	277	291	276	265	佐賀 4%
	28年	134,886	259	260	256	261	埼玉 4%
	5ヵ年平均	139,175	235	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	137,000	250	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地からの入荷が中心となる。土物類、果菜類は西南暖地からの入荷が本格化する。前年は高冷産地、東北産地の生育早く、4月末から始まる品目も多かったが、本年は例年通りの見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は堅調だが前年をやや下回る見込み。</p>					
だいこん	24年	10,728	97	85	114	96	千葉 76%
	25年	9,623	72	89	70	56	茨城 11%
	26年	10,543	77	74	83	76	青森 5%
	27年	10,248	104	136	107	75	栃木 3%
	28年	9,466	96	99	101	88	鹿児島 2%
	5ヵ年平均	10,122	89	96	95	78	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	9,500	80	85	80	75	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉、茨城からの入荷が中心となる。4月に入ってからの高温と降雨により生育が進み、出荷前進傾向。5月上旬はやや出荷の谷間が出来るが、中旬以降回復し平年並の入荷が見込まれる。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					
にんじん	24年	8,894	127	126	120	135	徳島 63%
	25年	8,380	126	129	124	124	千葉 26%
	26年	7,961	130	125	124	140	埼玉 2%
	27年	7,481	154	138	145	180	長崎 2%
	28年	8,805	177	207	202	136	静岡 2%
	5ヵ年平均	8,304	143	146	143	142	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	8,900	140	140	140	140	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>徳島、千葉からの入荷が中心となる。徳島は4月下旬の単価安で一時的に出荷量を減らしたが、M中心で産地には在庫あり。全体量は前年よりやや多い見込み。千葉も総じて平年並で順調。</p> <p>入荷量は前年並で、単価は前年を大幅に下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

4月16日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうろくさい	24年	1,825	74	58	84	91	茨城 61%
	25年	1,669	53	68	49	45	愛知 21%
	26年	1,506	61	59	61	67	長野 17%
	27年	1,640	179	188	199	144	
	28年	1,471	82	90	80	80	
	5ヵ年平均	1,622	90	92	95	86	
	29年見通し	1,500	100	100	100	100	前年及び本年の入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城を中心に愛知、長野などから入荷する。茨城はやや遅れていたが、回復傾向。愛知は尾張地域から入荷するが、中旬には減ってくる。長野は下旬から増えてくる。業務を中心に引合いは強い。 入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
キヤベツ	24年	4,396	113	91	171	101	愛知 70%
	25年	3,966	70	96	71	52	茨城 22%
	26年	3,779	86	88	97	78	宮崎 3%
	27年	3,311	185	264	216	107	神奈川 2%
	28年	3,371	113	123	100	118	
	5ヵ年平均	3,765	111	128	130	90	
	29年見通し	3,400	110	120	110	100	前年及び本年の入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知を中心に茨城、神奈川などから入荷する。愛知は不作気味で進んできたが、現状の生育は問題なく順調。 入荷量は前年並で、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					
ほうろ	24年	260	503	418	565	545	岐阜 66%
	25年	283	467	495	515	420	茨城 16%
	26年	232	501	457	572	496	愛知 11%
	27年	256	551	525	556	548	
	28年	273	578	539	562	611	
	5ヵ年平均	261	520	488	553	524	
	29年見通し	270	520	500	550	550	前年及び本年の入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>岐阜を中心に愛知、茨城などから入荷する。愛知は上旬でほぼ終了し、その後岐阜主体となる。全体的に生育が早めに進んでいるが、順調な入荷を見込む。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

4月27日現在

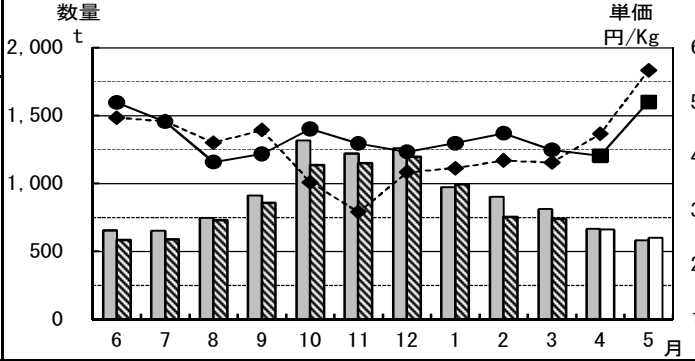
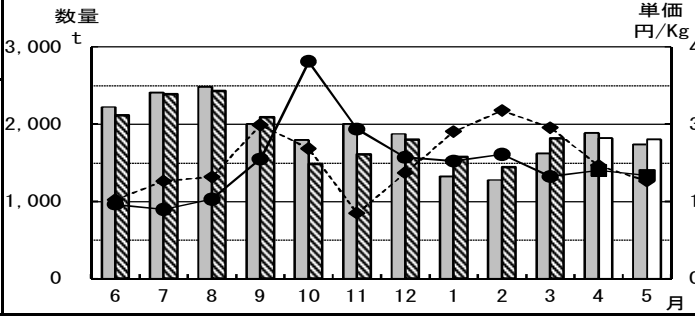
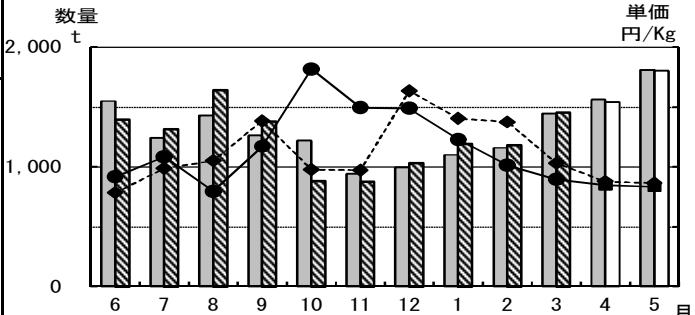
単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうろくさい	24年	6,955	59	43	63	71	茨城 90%
	25年	6,537	37	49	35	27	長野 5%
	26年	5,767	48	48	49	49	群馬 4%
	27年	5,041	142	151	173	106	
	28年	5,882	60	66	58	57	
	5ヵ年平均	6,036	66	68	72	60	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,900	60	60	60	60	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城を中心に、群馬、長野から入荷する。長野、群馬は前年より生育ペースは遅れているが平年並。高冷地の早場の産地では5月中旬以降に出荷開始の見込みで、入荷予想は横ばい。</p> <p>入荷量は前年並で、価格も前年並の見込み。</p>					
		<p>数量 (トン) と単価 (円/kg) の推移。数量は6月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～5月は減少傾向にある。単価は6月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～5月は減少傾向にある。</p>					
キャベツ	24年	20,493	94	77	121	91	千葉 47%
	25年	19,217	61	70	62	48	神奈川 22%
	26年	17,757	81	79	95	72	愛知 14%
	27年	16,562	149	170	165	112	茨城 14%
	28年	17,349	100	101	100	98	東京 1%
	5ヵ年平均	18,276	96	97	108	83	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	18,000	90	100	90	80	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉、神奈川、愛知、茨城からの入荷が中心となる。主力の千葉は5月下旬に品種が切り替わり6月当初まで潤沢入荷の予想。全体の入荷量は前年より微増の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
		<p>数量 (トン) と単価 (円/kg) の推移。数量は6月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～5月は減少傾向にある。単価は6月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～5月は減少傾向にある。</p>					
ほうろ	24年	1,338	472	416	626	416	群馬 35%
	25年	1,602	373	478	376	303	茨城 32%
	26年	1,356	458	447	533	414	岩手 10%
	27年	1,456	467	467	466	469	埼玉 9%
	28年	1,375	473	456	469	492	岐阜 4%
	5ヵ年平均	1,425	446	454	489	416	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,400	450	500	450	400	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>群馬、茨城など関東産地を中心に岩手からも入荷する。関東産地は少雨と3月後半の低温の影響により生育が若干遅れている産地があるものの、4月の好天で回復してきている。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
		<p>数量 (トン) と単価 (円/kg) の推移。数量は6月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～5月は減少傾向にある。単価は6月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～5月は減少傾向にある。</p>					

名古屋市中央卸売市場

4月16日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	24年	778	390	392	399	392	愛知 28%
	25年	765	356	374	352	376	大分 14%
	26年	679	416	416	428	430	鳥取 13%
	27年	644	514	506	547	518	茨城 8%
	28年	581	558	600	601	514	
	5ヵ年平均	689	439	449	456	440	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	600	500	500	500	500	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
普通ねぎは愛知、白ねぎは鳥取、大分、静岡を中心に入荷する。愛知は新物の夏ねぎに移行する。品質は問題なく順調な生育を見込む。白ねぎ各産地も順調な生育。入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。							
し	24年	1,863	195	194	211	189	長野 67%
	25年	1,873	155	203	144	128	兵庫 21%
	26年	1,876	161	176	160	153	茨城 8%
	27年	1,937	222	271	183	227	愛知 1%
	28年	1,738	189	198	170	205	
	5ヵ年平均	1,857	185	209	174	180	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,800	0	220	200	180	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
長野を中心に兵庫、茨城などから入荷する。長野は4月下旬から準高冷地物がGW明けから順次出てくる。生育は順調。茨城、兵庫は上旬で終了する。入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。							
き	24年	2,044	222	227	261	198	愛知 37%
	25年	2,244	158	191	162	153	群馬 18%
	26年	1,845	241	254	249	229	長野 12%
	27年	1,903	227	220	245	225	宮崎 10%
	28年	1,807	259	248	255	277	
	5ヵ年平均	1,969	219	226	232	213	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,800	250	250	250	250	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知、宮崎、群馬などが入荷の中心となり、5月中下旬から関東産が増加する。愛知、九州地方の生育状況は良好で、順調な入荷が見込まれる。入荷量は前年並で、価格は高かった前年をやや下回る見込み。							



東京都中央卸売市場

4月27日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	24年	4,500	362	414	316	359	茨城 41%
	25年	4,340	333	326	311	358	千葉 27%
	26年	4,316	383	371	383	394	埼玉 11%
	27年	3,899	511	497	547	486	栃木 4%
	28年	4,024	539	628	523	486	福岡 3%
	5ヵ年平均	4,216	422	447	416	417	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	4,200	370	350	380	380	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、千葉など関東産地からの入荷が中心となる。各産地とも生育は順調。茨城は10日頃からピークとなる。千葉は上旬の出荷は多いと予想されているが、月を通じては前年並の見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
しそ	24年	7,804	180	171	202	171	長野 39%
	25年	7,922	141	168	133	122	群馬 29%
	26年	8,159	140	143	137	140	茨城 24%
	27年	7,531	205	242	169	205	兵庫 2%
	28年	8,232	170	184	149	176	栃木 2%
	5ヵ年平均	7,930	167	181	158	162	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	8,000	150	150	150	150	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、長野、群馬からの入荷が中心となる。各産地とも生育はおおむね順調だが、長野、群馬は若干出遅れ、前進していた茨城は平年作に戻る。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
きゅうり	24年	8,816	225	231	273	186	埼玉 31%
	25年	8,975	169	198	159	152	群馬 24%
	26年	8,026	265	281	277	241	茨城 13%
	27年	8,711	227	214	245	221	千葉 10%
	28年	8,998	255	266	249	247	宮崎 6%
	5ヵ年平均	8,705	227	237	240	209	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	8,600	250	240	250	260	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>埼玉、群馬、茨城など関東産地からの入荷が中心となる。各産地とも生育はおおむね順調。前進出荷から切り上がり早まる見込みから後半の品薄感が強まる模様。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

4月16日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	24年	1,272	259	258	246	279	愛知 39%
	25年	1,222	266	294	278	240	熊本 36%
	26年	1,179	294	299	294	294	宮崎 17%
	27年	1,098	353	370	345	351	高知 6%
	28年	1,020	370	372	376	372	
	5ヵ年平均	1,158	305	315	304	304	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,100	330	350	330	310	
す	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>愛知、熊本を中心に入荷する。前年は熊本で地震があったが、本年は両産地ともに生育良好で順調。病害虫の発生も少ない。GW頃に1回目の入荷ピークが来る見込み。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>						
マ	24年	1,779	343	391	327	323	熊本 48%
	25年	1,995	237	282	263	197	愛知 23%
	26年	1,925	288	311	303	266	三重 14%
	27年	1,664	354	372	339	350	岐阜 9%
	28年	1,881	284	295	273	283	
	5ヵ年平均	1,849	299	328	299	281	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,800	280	300	280	260	
ト	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>熊本、愛知を中心に三重や岐阜などから入荷する。曇雨天続きで入荷減も懸念されたが、夜温が高く4月上旬時点の入荷は順調。GW前後が入荷のピークとなる見込み。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並となる見込み。</p>						
ミ	24年	530	585	670	510	549	熊本 50%
	25年	561	499	523	493	461	愛知 39%
	26年	575	558	590	541	540	和歌山 10%
	27年	501	627	617	605	659	宮崎 2%
	28年	577	565	573	541	573	
	5ヵ年平均	549	565	593	537	554	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	550	550	550	550	550	
ト	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>熊本、愛知を中心に和歌山、宮崎などからも入荷する。前月に引き続き順調な生育状況で、安定した入荷量が見込まれる。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>						

東京都中央卸売市場

4月27日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な す	24年	4,476	313	310	296	331	高知 57%
	25年	4,576	296	343	307	254	群馬 19%
	26年	4,438	366	385	380	343	栃木 6%
	27年	4,099	396	390	405	394	千葉 5%
	28年	4,106	420	416	428	416	佐賀 4%
	5ヵ年平均	4,339	356	369	363	348	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	3,900	400	420	400	380	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
高知、群馬、栃木などからの入荷が中心となる。西南暖地は天候不順の影響から生育はやや遅れ気味となり、連休明けに入荷が急増する予想。  入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや下回る見込み。							
ト マ ト	24年	9,331	363	403	340	344	熊本 25%
	25年	10,872	253	287	275	214	栃木 22%
	26年	10,465	300	326	311	272	愛知 11%
	27年	8,964	357	380	336	356	茨城 8%
	28年	10,443	295	319	279	291	千葉 8%
	5ヵ年平均	10,015	311	340	306	292	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	10,800	275	275	275	275	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
熊本、栃木、愛知、茨城、千葉などからの入荷となる。産地によっては草勢弱めとの情報もあるが全国的には豊作型。作況良く予想される入荷量は前年以上となる見込み。  入荷量は前年をやや上回り、価格は前年、かなり下回る見込み。							
ミ ニ ト マ ト	24年	1,982	548	642	491	511	熊本 41%
	25年	2,230	448	493	458	403	愛知 22%
	26年	2,288	523	552	522	499	宮崎 9%
	27年	1,917	607	594	580	650	千葉 8%
	28年	2,302	512	519	490	528	静岡 5%
	5ヵ年平均	2,144	525	557	506	514	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,300	483	480	480	490	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
熊本、愛知、宮崎、千葉からの入荷が中心となる。主要産地は5月上中旬にピークを迎え数量は潤沢だが、その後は3、4月の天候不順の影響などで徐々に減少する見込み。  入荷量は前年並。価格は前年をかなり下回る見込み。							

名古屋市中央卸売市場

4月16日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	824	296	393	296	261	茨城 35%
	25年	821	241	361	251	191	宮崎 30%
	26年	860	242	290	250	224	鹿児島 24%
	27年	702	382	592	389	303	高知 10%
	28年	740	349	462	351	307	
	5ヵ年平均	789	298	412	303	254	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	780	300	300	300	300	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
茨城、宮崎、鹿児島を中心に入荷する。各産地とも生育は順調。入荷は鹿児島が5月末、宮崎が6月末、茨城が7月頃まで続く見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。							
白菜	24年	4,030	110	162	111	90	長崎 49%
	25年	3,844	94	104	101	91	鹿児島 36%
	26年	3,512	126	143	130	122	北海道 8%
	27年	3,185	219	232	205	226	静岡 4%
	28年	3,445	205	202	194	217	
	5ヵ年平均	3,603	147	166	145	145	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	3,400	170	180	170	160	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
長崎、鹿児島を中心に北海道、静岡などから入荷する。鹿児島はGW明けまでが入荷ピークで、北海道は前半にCA貯蔵された芋が入荷。静岡は5月下旬から入荷が始まる。 入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。							
たまねぎ	24年	4,393	88	90	83	92	愛知 54%
	25年	5,049	61	61	61	61	北海道 39%
	26年	4,027	103	109	110	95	兵庫 4%
	27年	4,133	117	102	113	145	熊本 2%
	28年	5,731	75	73	66	88	
	5ヵ年平均	4,667	87	85	84	94	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,750	85	90	85	80	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知、北海道、兵庫を中心に入荷する。生育遅れが見られるものの、5月の入荷は回復する見通し。小玉傾向だったが、4月の降雨による玉肥大が期待される。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。							

東京都中央卸売市場

4月27日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	2,621	330	393	304	295	茨城 73%
	25年	2,701	272	362	259	202	宮崎 12%
	26年	2,836	277	335	260	237	高知 10%
	27年	2,509	412	577	382	320	鹿児島 4%
	28年	2,623	383	461	368	334	
	5ヵ年平均	2,658	333	422	313	276	
	29年見通し	2,600	350	400	350	300	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>西南暖地は終盤となり、茨城産が中心の入荷となる。茨城は生育順調で連休明けから中旬にかけてピークとなる。西南暖地も曇雨天の影響から回復し、前年並みの入荷量となる見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	24年	12,363	112	147	106	94	長崎 50%
	25年	10,682	101	96	104	105	鹿児島 27%
	26年	10,388	133	138	129	132	北海道 11%
	27年	8,925	216	205	204	239	熊本 6%
	28年	9,131	211	201	204	226	静岡 5%
	5ヵ年平均	10,298	150	154	145	152	
	29年見通し	10,000	170	170	170	170	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>不作の北海道産は少ないまま5月上旬で終了。しかし前年不作の九州産はほぼ前年並みに回復しており、全体の入荷量は前年より1割程多い見込み。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
たまねぎ	24年	14,161	100	102	97	100	佐賀 46%
	25年	15,134	65	64	67	66	北海道 16%
	26年	13,029	127	129	129	123	兵庫 13%
	27年	12,350	128	121	123	139	千葉 8%
	28年	11,608	92	118	83	77	香川 4%
	5ヵ年平均	13,256	101	105	99	100	
	29年見通し	12,800	100	90	100	110	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道は貯蔵量に不足なく計画通り入荷。佐賀は例年より病害発生多いが前年より作柄良好。兵庫も作柄良好のため、全体入荷量は前年の1割増しの見込みとなる。</p> <p>入荷量は前年をかなり上回り、価格も前年をかなり上回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

3月14日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
果	24年	9,242	340	367	343	315	熊本 31%
	25年	9,347	328	345	317	328	フィリピン 18%
	26年	8,285	382	399	374	381	青森 13%
	27年	7,141	419	423	416	419	愛知 10%
	28年	6,951	419	433	429	403	ニュージーランド 8%
	5ヵ年平均	8,193	373	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	7,000	380	—	—	—		
実計	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	すいか、メロン、りんご、いちごを中心に 入荷する。りんごは入荷量が前年をかなり 上回り、価格が前年を大幅に下回る見込 み。いちごは入荷量が前年をかなり上回 り、価格がやや下回る見込み。 全体では、入荷量は前年並だが、価格は 前年をかなり下回る見込み。						
その他 メロン (アール スメロ ン以外)	24年	993	368	227	365	482	熊本 68%
	25年	1,223	332	332	417	554	メキシコ 15%
	26年	1,076	387	308	374	433	愛知 11%
	27年	818	455	208	254	412	鹿児島 2%
	28年	953	419	243	320	422	
	5ヵ年平均	1,013	387	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	900	400	0	0	0		
実計	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	熊本を中心にメキシコ、愛知などから入 荷する。3月時点ではメキシコの入荷が順 調。九州などの国内産はやや前倒し傾向 で、入荷ペースは早くなる見込み。 入荷量及び価格ともに前年をやや下回る 見込み。						
す い か	24年	1,826	248	555	500	785	熊本 84%
	25年	1,997	222	633	697	795	愛知 14%
	26年	1,742	249	499	540	714	長崎 1%
	27年	1,424	290	368	467	587	
	28年	1,496	278	459	369	670	
	5ヵ年平均	1,697	254	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	1,500	270	0	0	0		
実計	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	熊本を中心に愛知などから入荷する。前 年に比べて玉伸びは良く、大玉傾向。3月 の入荷量は前年を大幅に上回った。 5月の入荷量は前年並で、価格は前年を わずかに下回る見込み。						



東京都中央卸売市場

4月27日 現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果	24年	29,035	369	401	362	347	熊本 27%
	25年	29,429	357	376	355	343	青森 15%
	26年	29,586	398	412	394	388	茨城 12%
	27年	26,394	439	460	429	432	フィリピン 10%
	28年	26,086	444	471	443	460	米国 6%
	5ヵ年平均	28,106	400	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	26,500	420	—	—	—		
実計	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>すいか、メロンを中心にハウスみかん等が入荷する。3月下旬から4月にかけての低温や曇雨天により、すいかやメロンでは一部産地で着果不良・小玉傾向が見られるが、その他の各品目の作柄はおおむね良い。 入荷量は前年並となり、価格は高かった前年をやや下回る見込み。</p>						
その他メロン	24年	2,877	439	561	476	370	茨城 61%
	25年	3,452	392	420	383	381	熊本 33%
	26年	3,487	443	494	463	406	メキシコ 3%
	27年	2,709	528	619	550	467	長崎 1%
	28年	3,233	477	546	495	428	
	5ヵ年平均	3,152	453	514	468	418	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	3,200	460	0	0	0		
アールスメロン以外	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>茨城、熊本を中心にアンデスメロン、クインシーメロン等が入荷する。茨城は作柄が良く食味も良好。熊本は3月下旬から4月上旬にかけての冷え込みと曇天で玉肥大が進まず、小玉傾向がみられる。 入荷量は前年並となり、単価は前年をやや下回る見込み。</p>						
すいか	24年	6,239	254	287	259	232	熊本 70%
	25年	6,405	237	252	241	229	千葉 14%
	26年	6,421	258	266	265	249	茨城 12%
	27年	5,954	300	305	300	296	群馬 3%
	28年	6,900	288	312	298	267	沖縄 1%
	5ヵ年平均	6,384	267	285	273	254	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	6,500	290	0	0	0		
いか	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>熊本中心に千葉、茨城から入荷する。熊本は3月の天候不良による着果不良でGW連休中の出荷量は前年を下回る見込みで、連休後も出荷量の急増は見込めない。中旬以降は、大玉・こだま西瓜ともに各産地で出荷量が増加する。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並となる見込み。</p>						

# 切花・鉢花の5月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 4月30日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実績	24年	1,838	46	
		25年	2,063	40	
		26年	1,693	39	
		27年	1,739	53	
		28年	1,777	51	
	5ヶ年平均	1,822	46		
29年見通し	1,750	51			
概要	愛知、三重、沖縄などから入荷。沖縄は終盤に入り、愛知は色物中心に夏菊の出荷が始まる。需要は業務主体で母の日参り以外の一般需要はあまり多くない。				
小 ぎ	実績	24年	1,147	28	
		25年	1,111	25	
		26年	1,160	22	
		27年	1,374	27	
		28年	1,128	30	
	5ヶ年平均	1,184	26		
29年見通し	1,100	30			
概要	沖縄、愛知から入荷。沖縄は終盤に入り、中旬以降は減少する。愛知の出荷は増えてくるが、生産量は年々減少している。				
カー ネ ー シ ョ ン	実績	24年	2,102	32	
		25年	1,904	43	
		26年	1,816	37	
		27年	1,864	37	
		28年	1,651	42	
	5ヶ年平均	1,867	38		
29年見通し	1,700	40			
概要	愛知、長野、和歌山から入荷。今年は彼岸以降出荷が増加している。特にスプレーについてはピークが1週間ほど早まっている上、切れ間なく出荷が続いているため、物日には少し切れ間ができる品種も出てくる見込み。				
か す み 草	実績	24年	259	61	
		25年	267	61	
		26年	258	59	
		27年	247	74	
		28年	245	64	
	5ヶ年平均	255	64		
29年見通し	250	65			
概要	高知、和歌山、熊本から入荷。母の日商戦で第2週は活発な動きとなる。前半は動きがよいが、後半は入荷次第では価格も下がらない。高冷地の入荷は下旬からになりそう。				

単位：千本、円／本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆり	実績	23年	400	144	
		24年	405	156	
		25年	341	140	
		26年	344	143	
		27年	348	142	
	5ヶ年平均		368	145	
	29年見通し		350	140	
概要	<p>オリエンタルは高知、宮崎、埼玉、新潟から入荷。前半は昨年比べやや少ない。母の日の仕入れは第2週からなので順調な販売となる。その後は入荷量も増え、販売は苦しくなる。LAは埼玉中心に順調に入荷し、価格は安定する。鉄砲はやや少なく、業務の動き次第でやや苦しい販売となる見込み。</p>				
洋らん	実績	24年	349	90	
		25年	451	78	
		26年	374	85	
		27年	368	92	
		28年	387	90	
	5ヶ年平均		386	87	
	29年見通し		380	90	
概要	<p>愛知、鹿児島、静岡、徳島、輸入物が入荷。年明けから例年になく低調な状況が続いたが、ようやく入荷量も落ち着き、価格も回復してくる見込み。</p>				
ばら	実績	24年	1,028	70	
		25年	1,108	73	
		26年	1,000	69	
		27年	969	71	
		28年	908	71	
	5ヶ年平均		1,003	71	
	29年見通し		1,000	71	
概要	<p>愛知、岐阜、三重、和歌山中心に入荷。第2週の母の日に向けては全体的に増える見込みはない。また、注文の集中する色目は特に少なく、堅調な動きとなる。</p>				
枝も	実績	24年	1,611	41	
		25年	1,687	43	
		26年	1,546	44	
		27年	1,513	47	
		28年	1,373	48	
	5ヶ年平均		1,546	45	
	29年見通し		1,400	46	
概要	<p>愛知、岐阜、静岡を中心に入荷。前半はイベントもあり、特定品目の引き合いが強いが、その他品目はやや弱めか。後半はイベントもなく、軟調に推移すると思われる。</p>				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
カ ラ イ	実績	24年	49,818	554	
		25年	51,200	516	
		26年	50,238	505	
		27年	26,975	547	
		28年	18,967	602	
	5ヶ年平均		39,440	536	
	29年見通し		18,000	600	
概要	<p>入荷量は昨年より減少。昨年に引き続き作付量減の見込み。5号鉢中心に母の日前の上旬が出荷のピークとなる。黄色、ピンクなど発色が良く、伸びていないものを中心に引き合いが強くなると予想。</p> <p>昨年5月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位長野(42.2%)、2位埼玉(29.7%)、3位愛知(6.9%)となっている。</p>				
フ ア レ ノ プ シ	実績	24年	61,331	2,228	
		25年	57,985	2,201	
		26年	38,310	2,643	
		27年	42,717	2,577	
		28年	41,268	2,742	
	5ヶ年平均		48,322	2,437	
	29年見通し		41,000	2,756	
概要	<p>入荷量は昨年並。昨年と同様母の日需要に伴い、前半はミディー系がよく売れる。また母の日明けの後半は大輪、ミディーともに苦戦する見込み。母の日に向けての商材は、代替が利きづらいので商品チェック、開花具合を今一度確認していきながら出荷願いたい。昨年5月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(56.4%)、2位静岡(9.2%)、3位熊本(8.7%)となっている。</p>				
バ ラ 及 び ミ ニ バ ラ	実績	24年	101,151	374	
		25年	108,690	385	
		26年	99,324	388	
		27年	83,294	418	
		28年	85,276	342	
	5ヶ年平均		95,547	381	
	29年見通し		85,000	341	
概要	<p>入荷量は昨年並。今年は母の日が暦上、最も遅いため、5月始めより引合いが強い見込み。ただし、それまでは様子見が必要。良品出荷を望む。</p> <p>昨年5月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位岐阜(53.4%)、2位愛知(34.8%)、3位その他(3.3%)となっている。</p>				

単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ハイドランジア	実績	24年	239,420	690	
		25年	246,258	725	
		26年	299,800	747	
		27年	230,997	689	
		28年	229,714	753	
	5ヶ年平均	249,238	722		
	29年見通し	230,000	755		
概要	<p>入荷量は昨年より増加。母の日が暦上、最も遅いこと、3～4月の低温等による生育遅れの影響もあり、4月入荷予定の商品が5月へシフトする。5号中心の取扱いでパイカラー系と額アジサイの八重系の引合いが強い。多品種小ロット生産へのシフトが著しく、価格帯は中値安定を見込む。昨年5月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(56.9%)、2位群馬(14.2%)、3位千葉(4.5%)となっている。</p>				
スパティファイラム	実績	24年	35,908	298	
		25年	35,112	301	
		26年	38,270	263	
		27年	21,873	278	
		28年	18,041	313	
	5ヶ年平均	29,841	289		
	29年見通し	18,000	311		
概要	<p>入荷量は昨年並。7号以上の動きは鈍いのが現状である。母の日以降は徐々に落ち着いていく見込み。昨年5月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位三重(35.9%)、2位愛知(33.6%)、3位岐阜(15.9%)となっている。</p>				
カーネーション	実績	24年	402,651	429	
		25年	355,841	428	
		26年	377,053	402	
		27年	347,103	421	
		28年	296,483	466	
	5ヶ年平均	355,826	428		
	29年見通し	300,000	464		
概要	<p>入荷量は昨年より大幅増。母の日が暦上、最も遅いので入荷量は増えるが、連休前からカーネーションを扱う所もある為、需要はやや分散傾向か。今後の天候次第だが、今年は母の日に向け、開花調整が難しく、蕾のままだったり、咲きすぎ等の偏りができる予想。そのため、競売にかかる割合が増え、相場は昨年より大幅に下がる見込み。昨年に引き続き、白系覆輪品種に加え、色変わりが特徴の「さくらもなか」が人気で引き合いが強い。昨年5月の主要県の入荷実績は、金額ベースのシェアで1位愛知(51.6%)、2位群馬(21.6%)、3位その他(6.7%)となっている。</p>				



## いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

＝もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えているという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.527  
平成29年5月発行  
農林水産部食育消費流通課  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
電話 (052) 954-6434